

平素から「R-1 グランプリ」を応援していただき、誠にありがとうございます。

2023年3月4日（土）19:00～20:54に生放送されました「R-1 グランプリ 2023」において、リハーサル時に入力した仮の得点データが誤表示された件等について、以下の通りご報告させていただきます。

第一に、優勝された田津原理音さんをはじめ出場者の皆さまのファーストステージの得点、さらにはファイナルステージでの決選投票の結果は、生放送内での審査員の厳正な審査によるもので、リハーサル時に前もって審査をしていたことや、あらかじめ優勝者を決定していたという事実は一切ございません。制作側の不手際により、視聴者の皆様の混乱や不信を招き、関係者の皆様に多大なご迷惑をお掛けしたことについて、謹んでお詫び申し上げます。

今回の不体裁は、19時23分04秒ごろ、Yes!アキトさんの得点がスタジオ内の大モニターに映し出される際に、1秒以内の数フレーム、田津原理音さんのお名前と470点という表示が映し出された現象です。こちらは、本番前に行った得点発表のリハーサル内の動作確認において使用した、仮のデータ「田津原理音 470点」が、システム上に残っていたことに起因するものです。得点発表アニメーションの中でシステムエラーが起き、ファーストステージ最初に登場したYes!アキトさんの得点を送出する際、その仮の得点データを拾ってしまい、一瞬「田津原理音 470点」という文字が映し出されたものです。こちらのシステムエラーの詳細な原因は判明しておりませんが、本来は起こるはずのない事象のため、リハーサル時のデータを消去することはしておりませんでした。事後の検証によって、この現象は必ず起こるものでなく特定の条件の場合に起こることも確認いたしました。現在のところ、システムエラーが発生する条件確定など、原因詳細の判明までには至っておりません。

なお、リハーサルの際に仮で入力した得点の合計が470点であり、それが田津原さんの実際の得点と合致したのは、完全な偶然です。

また、19時41分50秒ごろ、ファーストステージ3人目のラパルフェ都留さんの得点発表時にも、審査員の点数の合計は451点にも関わらず、大モニターに450点と映し出されてしまう不体裁もございました。審査後の下位置テロップでの得点表示と、大モニターでの得点表示とを2台の別のPCで集約しており、一方のPCにおいて、一部の審査員の方の得点が確定する前に確定処理を行ってしまったことが原因です。こちらは放送中に修正を行いました。

このたびのことは制作側の不手際により起きたものです。

「R-1 グランプリ」の全出場者は昨年末の予選から優勝を目指して全力で闘い、審査員の皆様にはそれを厳正かつ全力の審査で以て受け止めていただきました。それにもかかわらず、視聴者の皆様からの疑念を招くような不体裁を生放送中に起こってしまったことは、大変遺憾であり、重ね重ね視聴者の皆様、関係者の皆様には心から深くお詫び申し上げます。

最後になりますが、これまでの20回の大会同様、田津原理音さんの優勝は間違いなく自らの実力で勝ち取ったものであり、その真正性が疑われるような事実は一切ございません。新R-1チャンピオンとして、皆様からの益々の応援をいただければ幸いです。何卒よろしく願いいたします。